

月刊 同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

2010 May

5

vol. 526



[基山の大興善寺にて]

特集

21世紀型「自立型企业づくり」

苦境でどのような手を打つのか

富士食品株式会社

井上 明氏(東支部)



わが社の取り組み 28

本格もつ餃子で経営革新

博多名物もつ鍋 やまだ家

山田 佳枝氏(中央支部)



■今月の表紙



「基山の大興善寺にて」



なんばショット倶楽部
(株) オークラ
代表取締役会長
ほしの たつひろ
星野 達弘氏

DOYU Information

専門職による 県下4会場で一斉開催

くらし・事業なんでも

税理士・司法書士・土地家屋調査士
弁理士・不動産鑑定士・行政書士
社会保険労務士・弁護士・公認会計士が

「無料」

先着順・予約不要

相談会

で相談に応じます。お気軽にお越しください。(相談時間 1件30分以内)

開催日時 2010年6月5日(土) 10時～16時
(受付終了 15時30分)

福岡会場

福岡市健康づくりセンターあいれふ10階講堂
福岡市中央区2-5-1



北九州会場

北九州市商工貿易会館2階
北九州市小倉北区古船場町



筑後会場

久留米市役所3階会議室
久留米市城南町15-3



筑豊会場

イイツカコミュニティセンター2階
飯塚市飯塚14-67



主催／福岡専門職団体連絡協議会(事務局 九州北部税理士会)

お問い合わせ先

☎ 092-473-8761

C O N T E N T S

page

3

特集 21世紀型「自立型企业づくり」

苦境でどのような手を打つのか
富士食品株式会社

代表取締役社長 井上 明氏(東支部)

6

広報情報室「月刊同友」リニューアル
経営の活力源、未来の情報源に

8

マスコミ・金融機関と懇談会

今津運動公園 桜が紡ぐ同友会の足跡

9

新入社員合同入社式・研修

11

エコ事業所取組み

最優秀賞受賞 (株)十八防災システム

12

わが社の取り組み

博多名物もつ鍋 やまだ家

専務取締役 山田 佳枝氏(中央支部)

13

入会して良かった

有限会社 アーキテックス

代表取締役 栗山 浩(南支部)

有限会社 丸憲製作所

専務取締役 小屋根 雄作(筑豊支部)

14

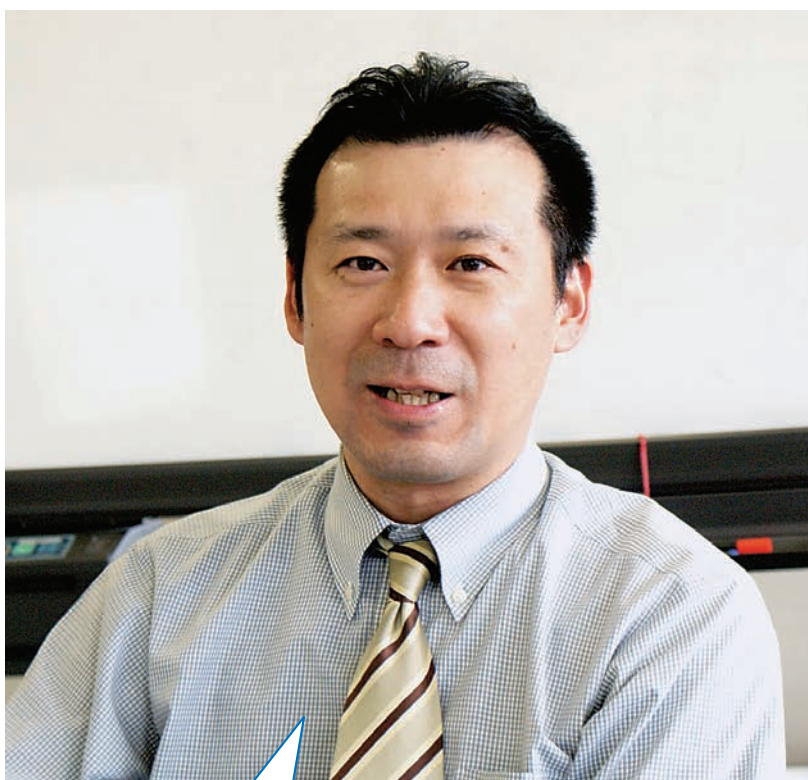
第11回 理事会報告

苦境でどのような手を打つか

『鬼才仏心』の精神

富士食品株式会社

代表取締役社長 井上 明氏 いのうえ あきう 東支部



「自社で商品を開発し発信型・提案型の会社になりたい」と力強く語る井上社長

事業を継承した社長、その歩みは必ずしも順調ではありませんでした。苦境に直面して経営者としてどのような判断を下したのでしょうか。

富士食品の歩み

「創業40年を迎えました」と話すのは、富士食品(株)の井上社長です。父親で先代の井上 順善氏(現・会長)が昭和47年2月八女の地に『富士商事(株)』を創業しました。もともと家畜の飼料を取り扱う仕事をしていました。鶏卵に注目し卵を使いやすい状態、すなわち卵を割って、また場合によっては攪拌した『液卵』で出荷しています。

昭和50年、さらなる市場を求めて福岡市南区に本社・工場を移転します。徐々に工場も増床していきます。56年には『富士食品(株)』に改名。62年ころから付加価値を付けるべく玉子焼き・ゆで玉子、錦糸玉子などの加工食品にも取り組みました。現在ではデンマーク・サノボ社の自動割卵機を導入し、一日に10トン、実に16万個の卵を扱っています。

2代目就任

後継者の井上明さんは、実はすんなり同社に入社したわけではありませんでした。「親の敷いたレールに乗りたくなかった」と語ります。夜間大学に通う傍ら、昼間のバイトを探していた折り、友人が紹介してくれたところで働くことにしました。鋳物などの金属の研磨をする会社で、食品業界とは畑違いです。「いわゆる3Kでした。きつかったですね」。入社1週間で倒れ救急車で運ばれたそうです。勤務先の社長からは「無理だね」と言われましたが、ここで実家に戻ったのでは「オヤジの思うツボ」と思った井上さんは、「もう一度やらせて下さい」と頭を下げ、気合いを入れ直してその仕事に精進するのでした。

5年ほどお世話になり仕事の楽しさ・おもしろさ・辛さを経験し、改め



卵の殻を割り黄身・白身を取りだすマシンです。全国でも一番多く利用されているそうです。



卵の中身が集められているところ。その数は一日に約16万個とのこと。



毎日の品質検査を厳しく実施します。

富士食品株式会社

創業／1972年2月

資本金／4,800万円

年商／10億円

従業員／社員：70名

住所／福岡市南区警弥郷2丁目 15-14

て会社を経営する大変さを教えていただきました。子供が親を尊敬し手伝うことは当たり前のことだと痛感し、井上さんは富士食品に入社するのでした。「この経験が今でも支えになっています」と振り返ります。時に平成4年のことです。

衝撃走る！

社長になった1・2年は、順調に推移し過去最高の利益を出しました。「正直言って、こりゃ楽だな、土台を作ってくれてありがとうって思いましたね」と井上さん。しかし3年目、衝撃が走ります。鳥インフルエンザの発生です。その年の1月に山口から始まり大分や京都にまで広がりました。実は前年の高利益も単なる安売りによる拡販でしかなかったのです。1月に最安値だった卵価は値上がりし始め、例年在庫がダブつく梅雨時も市場に出回らず、ついにお盆を迎えたころには高騰し始めました。さす

がに「物価の優等生」といわれる卵も年末には年初の3倍の値を付けていました。取引先に値上げをお願いするも焼け石に水。当時は商品にお金を付けて出しているようでした」と振り返ります。2年連続して大赤字。銀行からの借入もままならぬ状態に陥りました。

改革の断行

銀行からは『経営改善計画書』の提出を求められました。計画書を作成し、『絵に描いた餅』にならないよう外部から顧問を招き『社内改革』を断行するのです。

まず着手したのが役員の報酬カットでした。次に生産部門の改善です。ここでの顧問の発言は意外なものでした。「井上さん、これは濡れ濡れの雑巾ばい。絞り甲斐があるよ」。それまでいかに甘かったかを指摘されました。「ぬるま湯に浸かったカエル（自身のこと）がゆであがる寸前でしたね」。ロス率の管理、及び食材の有効活用。高利益で見えなくなっていたものでした。そして副材料、たとえば包装資材は複数の企業から相見積もりを取るなど経費節減を図ります。

配送体制も効率化しました。

「一番辛かったのは従業員さんに対しての賃金カットでした」。一人ずつ呼んでは事情を説明していったそうです。逆に励まされたこともあったとのこと。ここで目頭を熱くする井上さんでした。またこの時期一番心配し動いてくれたのが会長だったといいます。『鬼才仏心』の精神、厳しい鬼の気持ちを持って苦境に取り組む。仏の心は後から付いてくる」と教えられました。「会長をすごく尊敬しています」と語ります。

4月から取り組んだ改革で7月には黒字に転じ、9月には銀行からの融資再開となりました。2年で赤字分は取り戻したといいます。

今後の展開

現在では加工製品の割合を上げ、リスク管理に取り組んでいます。「わが社の強みは、液卵（原料）と加工品の両方を備え持つことです。品質の良さをアピールできます。そしてスケールメリットによるコストダウンもできています」。創業40年ということは、お客様に愛され支持された証です。今後

の展開として、学校給食など販路の拡大に取り組んでいます。卵と歩んできたというのが大きな強みですが、また新たな食材への挑戦も視野に入れているようです。さらに生き残っていくために『新工場構想』も描いており、「これが私の仕事です」と意気込みを感じました。

同友会での学びの実践

この苦境を乗り越えられた一因には「経営指針書」の存在があります。会長は早くから「経営指針書」の必要性を痛感し、昭和57年には作成しています。井上さんも社長になってから平成6年志賀島セミナー（同友会の大きな柱である経営指針書作成のセミナーで、当時の活動の象徴）に参加しています。「経営指針書」は28年にわたり同社の進むべき方向を示しています。井上さんは「経営指針書」の良い点をこう挙げてくれました。社外的には、金融機関が評価してくれること。社内的には、社員に対してベクトルを一致できることです。年に一度の経営指針発表会は取引銀行をお呼びし、従業員はパート

さんを含めた全員が参加しています。定期的に会議・朝礼などで理念の浸透に努めています。「まだまだ浸透が足りませんが・・・」とさらなる充実を考えています。

自立型企业について

同友会は理念を具現化する『自立型企业』を提唱しています。井上さんの考える『自立型企业』についてお伺いしました。「ウチは作り屋（メーカー）です」と前置きして、「作ったものがお客様に喜ばれる。ウチも利益を上げ、社員も喜ぶ。下請けではなく、自社で商品を開発し価格競争に巻き込まれない会社ではないでしょうか。そんな発信型・提案型の会社になりたいと思っています」。とても力強く感じました。

取材協力ありがとうございます。

※注
同社の意向により、生・加工していない状態のものを「卵」、加工したものを「玉子」と表記しました。



自社で商品を開発できれば
価格競争に巻き込まれない
そんな、発信型・提案型の
会社を目指して

取材 広報情報室

文章担当 菅原 弘

写真

一部富士食品(株)より提供
していただきました。

広報情報室

「月刊同友」刷新プロジェクト

株式会社 OMNIMO

やすだ

孝廉

「月刊同友」を

経営の活力源、未来の情報源に



会員が成長できる情報を発信

私たち広報情報室は、広報スピリット（4つの視点：①会員の目線で分かりやすく、②常に現場主義で、③同友会理念に沿って、④参加から参画する）を胸に、会員の活性化と情報共有の担い手として活動してきました。しかし、会員が必要としている情報を提供できていないかという疑問から、昨年の広報情報化交流会では、村山副代表理事を交えて勉強会を行いました。その結果、①、会員のニーズを再確認する②、誌面のコンセプトを明確化する③、紙面の構成を刷新する④、紙面のデザインを向上させるという結論に至り、まずは3月の初めに会員の方々にアンケート調査を行うこととなりました。アンケートにご協力いただいた方につきましては、お忙しいなか、誠にありがとうございました。

アンケートの結果はご覧の通り

で大変興味深いものとなっていました。私たちがこの結果を見て、これからの「月刊同友」はどうあるべきかを話し合いました。そこで改めて「月刊同友」のコンセプトを考えた結果、「よい会社を作ろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。」という、同友会の三つの目的に立ち帰りました。これらの実践そのものが、企業にとっては経営そのものであるということから、「月刊同友」を見た会員企業が、様々な同友会運動に触れ、自立成長していけるような媒体作りを目指していきます。

会員参加型の広報誌へ

今後「月刊同友」は、企業特集や

理事会の報告などの、同友会と広報情報室から発信していくべき情報と、アンケートなどを活用して会員から吸い上げた情報で構成される予定です。会員紹介のページでは、新商品や地域貢献活動、事業継承や産学官連携など会員企業のみならずから自薦他薦で情報を募集していきます。自社のPRもかねてぜひご活用下さい！

過去よりも未来を

従来の月刊同友は、こんな事がありましたという過去の出来事を中心に紹介してきましたが、これからは過去だけではなく、未来の情報も届けていきます。終わってしまった情報ではなく、これから開催される例会や委員会などの情報を取り上げ、興味を持った会員が、私も参加してみようと行動に移せるように広報（後方）支援をしていきます。例えば、役員研修大学は、役員だけしか受けられないと思われがちですが、役員でなくても受講できますし、同友会の良さが深く理解でき、経営にとっても活かすことができます。今後は会員がより深く同友会と関わり、自

社の経営に広く活用できるように充実した内容にしていきます。

またeido youの積極的な活用も進める予定です。事務局による会員訪問や各例会の報告など、随時更新していきますので、こちらもお楽しみにして下さい。将来的には、知の集積となり様々なケースソッドで、さらなる会員企業の経営の後押しを実現していきます。

お知らせ

あなたの写真が 月刊同友の表紙を飾る？

月刊同友では、会員のみなさまからデジカメで撮影した写真を公募いたします。掲載開始は2011年1月号からを予定しています。過去に撮った写真の中から各号のテーマに沿った写真があったら、ぜひチャレンジしてください。1月号のテーマは今後の月刊同友で発表します！お楽しみに！

月刊 同友紙面刷新 アンケート

アンケート回答結果の詳細

対象人数	総投票数	投票率	総回答数
1994	147	7.37%	147

アンケートに寄せられた意見を抜粋して紹介いたします

問

「読みます」とお答えの方にお聞きします。
「月刊同友」3月号に関する感想があればお聞かせください。

- 知っている方が紹介されている記事は必ず目を通すようにしています。
- 頑張っておられる企業様の事例を拝見して元気付けられました。
- 表紙の写真撮影者の顔写真がでて親しみが持てた。顔写真は記事と同等に訴求力があるので今後も必ず顔写真入りを続けてほしい。
- 表面的な現象を報告しているだけのように思います。
- よく編集されていて、かなりご苦労されていると察します。
- あまり心に残ることが少ないように感じます。会員や企業に もっと光を当てていただければと思います。
- 記事の内容で手に取るように、実感を得ています。読みやすいです。
- 自立型企業をはじめ、ライブレポリビューション、中小企業憲章と内容充実で読み応えがあった！
- 興味の持てる掲載が少ない。
- 人となりが見えておもしろいと思った。
- 終わったことは出来るだけ使わないようにしたほうが活きると思います。

問

今後どんな情報を希望しますか？

- 新商品開発の事例、グッドアイデア商品の紹介
- 労働基準法、税法の改正等を。
- 情報発信のスピードアップなどを考えると冊子を紙に印刷して配布するなど時代に逆行しているように感じる。
- 1.連携したい企業を発見するコーナー 2.新規事業創出に役に立つコーナー 3.経営革新認定を受けた企業の事例紹介
- 支部の情報(例会など)が少ないように思います。
- 他支部の特色ある出来事や、例会の成功事例。
- なぜこの企業がうまくいったか、うまくゆかなかったか、一歩突っ込みが足りない。
- 会員さんの「経営理念」を毎月紹介して読者が学ぶような記事。
- e.doyuやSNSの利用促進。
- 社員やお客様に自慢できる会誌になれば営業ツールとしてもありがたい。
- こんなサービス、商品、機械、人材は要りませんか？コーナー。不用品がありますが要りませんか？こんなもの探しています。コーナーなど
- 我が社の取り組みの拡大版。会内での経済交流(実際の商売)を促進させる為に、会員の自社PR欄があればいい。
- 当月入会された、新入会員さん全員の顔写真。支部の活動状況、例会、ブロック会、及び各委員会。
- 同友会活動の成果報告と今後の取り組みなど
- 記事の内容等、今のままでいいと思います。支部特集の企画はいかがでしょう。
- 良い会社にするためのヒント。
- 体験報告を増やしてほしい。

問

「月刊同友」に関してのご意見ご希望があればお聞かせください。

- できれば、ペーパーレスな時代なので、メール配信 ポッドキャスト等インターネットを利用すれば、郵送コストなども削減でき、エコな観点から利点があると思います。また、データなども必要な分だけ保存できるので便利だと思います。
- 紙が無駄です。e.doyuへの切り替えのご検討を希望します。
- 紙面と同じ内容を、e.doyuで読ませて欲しい。希望者には、定期発送をやめて、メール発送にしていくべきと思う。
- 福岡県中小企業家同友会の共有情報誌で中同協からも確認出来、日本全体の会員向けの(ピックアップした)情報紙を発行もしくは中小企業家新聞にジャンルランキング等を掲載したらどうか？県対抗！
- 1.会員の投稿欄を設け生の意見を聞く事。2.文化の香りのする紙面を希望する。今の紙面は、気分がほっとする和らぐ場面に乏しい。3.ペットの欄は、ほほえましく楽しいのだが、ワシントン条約を年頭において取材しているのだろうか？
- 毎回半強制的な広告依頼はいかなものか。
- すべての県委員会に言えますが、人事が活性しないとアイデアや運営の活性にマイナスになっていると感じます。時代がものすごいスピードで変化しているのですから、組織運営にも人事変革を促進することが重要に感じます。
- 今後は、印刷物をなるべくなくす方向で考えてください。経費削減になります。
- 本部、室及び委員会等の毎月の活動内容を簡単に記載することで、同友会に対する会員の理解が深まり退会を少しでも減らすことができるのではないかと。
- 編集スタッフへ御苦労さんですと、感謝したいです。大変よくまとまっていると思います。
- いつも、写真の鮮明さに感心しています。見やすいです。

マスコミ・金融機関と懇談会開催

対外広報

政策金融室

マスコミ関係者と懇談

2010年2月16日（火）、同友会会議室で「第2回マスコミ関係者と同友会の懇談会」が開催されました。懇談会では、同友会が取り組む「中小企業憲章」についての説明と、意見交換も行なわれました。今回懇談会も含めて、朝日新聞社、日本経済新聞社、西日本新聞社、KBC、TVQの5社と懇談、親睦を深めました。

福岡銀行と懇談

2010年3月5日（金）、同友会会議室で福岡銀行との懇談会が開催されました。福岡銀行による最新の金融情勢と融資情報等の説明のあと、会からは中小企業の経営現場の声・要望などについて報告を行ない、今後の金融業界と企業の関係づくりなどについても意見交換が行なわれました。



今津運動公園

桜が紡ぐ同友会の足跡

今年、福岡の桜の開花は3月14日、かなり早い開花である。「今年こそは満開の桜を見に行きたい」毎年桜の季節が来る度に想いをよせてきた。その場所は福岡市西区、今津運動公園である。この場所に今から18年前1991年11月7日福岡県中小企業家同友会創立30周年記念事業として、ソメイヨシノ120本、ヤエ桜180本の記念植樹を行った。同友会が、会外の地域に対して歴史を印すうえで大切な事であった。

その日は福岡市当局の実行委員を始め、30周年記念事業推進本部総勢100名以上の会員が集まった。マスコミ各社が取材に来てTVや新聞で報道された。



今年は念願が叶って3月31日曇りではあったが、公園に向った。しかし、広い公園のどの位置であったか、遠い記憶をたどった。公園事務所に聞いて見た。「あーありますよ『同友会桜広場』です」と案内して下さった。桜は丁度満開で待っていてくれた。私は石碑を探した。18年前のそのままの姿であった。この小さな詩は当時の原代表理事と市役所の中でA4の紙にボールペンで書いた。

さくら さくら

春は満開の花となれ

夏は みどりの風となれ

福岡県中小企業家同友会

創立30年

桜は広い広い公園のあちこちに植えてあった。

多くの人々が花見やスポーツに來ていた。

今津運動公園

お問い合わせ先 092-807-6625

■文章 西支部

井上 和子

2010年度 新入社員合同入社式

主催：福岡県中小企業家同友会

記念講演
講師 株式会社 キンキ 代表取締役社長 末石 蔵八氏
「何のために働くのか」



求人共育委員会 ●●● 新入社員合同入社式・研修

新社会人が 力強く第一歩を踏み出しました

新入社員合同入社式

福岡同友会では毎年4月1日に恒例の合同入社式が開催されます。例年、マスコミからの取材も多くあり、当日の夕方にはテレビのニュース番組でも取り上げられます。1979年から31年続く合同入社式も今では春の風物詩と言われる程になりました。

中小企業に入社する社員数は決して多くはありません。そのためか、横の繋がりがあまりできず、相談する相手があまりいないことが多いようです。合同入社式のねらいは、参加することで同期入社としての仲間意識も生まれ、安心感や仕事に

対する意欲に繋げるというところにあります。また、これからの人生の指針になるような記念講演や祝辞を通して社会人として働くという意識付けをしていきます。

今年の入社式にも地元企業の将来を担う新入社員の皆さんが緊張した面持ちで参加しました。「先輩社員の言葉」に真摯に聞き入り、記念講演講師の末石蔵八氏（株式会社キシヤ・代表取締役社長・福岡同友会会員）の「真心を知識に包んで仕事に生かす」や「素直と成長は比例する」など多くの言葉に学びを得、社会人としての第一歩



記念講演をする末石蔵八氏

を踏み出しました。

また、代表3名の新入社員が述べた「社会人宣言」は、爽やかさと意欲に満ち溢れ、自らが社会で活躍するんだという意気込みの強さが感じられました。

今年の合同入社式の参加は25社・48名でした。2009年は35社・77名、2008年は34社・81名と、参加者数の減少は近年の経済状況を反映しているとも言えます。経済の低迷で採用を控える企業も少なくはありません。しかし、定期採用で人材を確保し、経営者と社員が共に育つことが会社全体の良い社風を創り上げ、「労使見解」実践の基礎となるのです。

新入社員研修

4月7日（水）～8日（木）にアクシオン福岡（福岡市博多区）にて一泊二日で新入社員研修が開催されました。

今年は24社・55名の新入社員が参加し、多くの同期の仲間と共に学び合いました。

研修では最初に、この研修における個人の目標設定から始まり、



働く事とは、仕事とは何か。社会人としての基本などについての講義や、実践的なマナー研修、グループ討論などから学び、研修最後には各人が新社会人としての決意表明を行います。この二日間の研修を通して社会人として気が引き締まったようでした。

受講生の声

▼考えることの大切さを学んだ。物事を深めて考えることで本質が分かり、本当に自分のものになると思った

▼年齢は違っていても、仕事に対しての不安や、意見が共通する部分がたくさんあった。ここで語り明かした夜は忘れられないと思います！



▼私は会社に同期がいないため、この研修を通じて友達が出来て大変嬉しかった

▼2日間を通して様々な考え、意見を聞く事が出来、自分自身を見つめ直す事が出来た。私の中で、一番印象に残っているのは「なぜ働くのか」というグループ討論で、「働く」という事について、あんなにも深く長く熱く語ったのは初めてでもきつかったが、話し終えてみるとあつという間だった様に感じた。研修の中で、多くの講義で「社会人とは？」「働くとは？」



「コミュニケーションとは？」とたくさんの事を学ぶことが出来た。これから社会人として、今回の経験を活かして頑張ります。ありがとうございました！

※新入社員研修受講生アンケート
より一部抜粋

■文章 福岡同友会 事務局
あさひ しんべい
旭 晋平



た取り組み
システム

福岡県がおこなっている平成20年度工口事業所取組み（期間平成20年4／1～平成21年3／31）結果に対し、久留米支部、株式会社十八防災システム（林 忠範会長）が、「自動車燃料使用量の削減に向けた取組み」の中で、最優秀賞で表彰されました。また、同取組みの優秀賞には福岡支部のエヌピーエス株式会社（石橋 一海社長）が。さらに「その他地球に優しい取組み」では東支部の株式会社福岡運輸（内藤 泰司社長）が優秀賞を受賞されました。今回月刊同友では最優秀の株式会社十八防災システムさんの取組みを紙面にて紹介いたします。

消防設備と電気通信設備の設置工事と保守点検業務をやっています。久留米の本社と鳥栖に営業所を置きそれぞれ13名ずつで計26名です。久留米では保守点検業務を、鳥栖が工事を担当し2部門で営業しています。いずれもお客様の建物か工事現場に出かけての仕事ですので、営業時間の事務所内は女性の事務員さんが2名と時々営業担当がいるだけです。工事では設計図面、保



副代表理事の林 忠範氏（株）十八防災システム 会長）の会社が平成 20 年度エコ事業所の取り組み（自動車燃料使用料の削減）で最優秀賞で県より表彰されました。（平成 22 年 3 月 25 日）



守点検では報告書と紙の使用量が非常に多いのが特徴です。

取り組みを始めた経緯

5年ほど前に久留米支部例会で地球環境委員会の末竹委員長からエコアクション21の報告を聞いたのがきっかけ

です。実は10年ほど前に、これも地球環境委員会主催の勉強会で環境とエコの報告を聞いて社内での環境活動の取り組みを意識しました。経営計画書にISO14000の取得を掲げ、紙、電気、水、ガソリンの削減に取り組みました。データもそれなりに取っていました。が、社員の意識付けの段階でキツクオフするに至っていませんでした。そのような折、前述した末竹委員長からE A-21がISOより簡便で同様の成果が期待できるという報告を聞き、平成19年福岡県エコ事業所応援事業「エコアクション21集合形式コンサルティング」に参加しました。平成21年12月にE A-21の認証を取得しました。

社員は紙やCO₂削減の取り組みにあまり苦勞を感じていないのではないかと思います。電気の使用量削減は暖房20度、冷房28度と社員が自主的に設定温度を決めて両部門でエコ競争している部分もあります。ただE A-21の申請には大変苦勞しました。久留米と鳥栖の2か所のデータ整理と全社にまとめる作業がありE A-21事務局担当の社員には通常業務の上乗せで仕事をしてもらい苦勞をかけました。

エコアクションで
社内の意識の変化も

今回、自動車燃料削減対策で県の最優秀賞をいただきましたが、電気・紙の使用量も取組み前からすれば10%↓

30%の削減ができています。この環境方針を周知徹底させるため、また意識を高めるために毎日1人1人がチェックシートの書き込みをしています。チェックシートは自動車燃料の項目では①現場行きの車両は必要最小限しかもっていないか。②アイドリングストップを実施する。③急発進、急加速を行わない。④車両のカラ吹きは行わない。⑤タイヤの空気圧を定期的に測定する。―です。電気、紙、廃棄物、水、地域の清掃の取組目標ごとに4つから5つの活動項目をチェックをしています。平成21年度は一般経費が前年比80%です。E.Aが他の経費削減意識も刺激したと思っています。

私達は防災通信業務を通して社会に貢献できるような毎日努力しています。反面、私達が取り扱う商品の中には処理を間違えると地球環境を悪くするものもあります。ハロン・炭酸ガス・泡等の消火薬剤のほとんどがそうです。また、毎日大量の紙を使っています。移動には知らず知らずのうちに排気ガスを放出しています。その量は地球規模からすればほんの僅かなものかも知れませんが私達の地球を守るために、私達だけでなくルールを定めて守っていきまします。このルールはコストに優先します。

文章 (株)十八防災システム

林忠範

博多名物もつ鍋 やまだ家

専務取締役 山田 やまだ 佳枝氏 よしえ 中央支部



未経験からのスタート

山田さんは、30年ほど前から、宝石の会社をされていますが、宮崎県延岡のお客様から、料亭がやめたの



本格的な味が好評のもつ餃子



KBC 横のやまだ家天神本店

で、引き受け手を探して欲しいと言われ、探していました。がなかなか見つかりませんでした。(30年間、毎月延岡に外商でいっていたので)その後、「山田さんにやって欲しい」と頼まれ、自分でも、延岡の人たちの人間性が好きだったので、引き受けることに決めたそうです。しかし、飲食店は初めてで、どんなお店をするか悩んだ末、博多の味を延岡に伝えようと、もつ鍋の店にすることに決めました。有名なお店を食べ歩きながら試作を重ね、やまだ家独自の味を作

もつを使った本格的な餃子で経営革新

り出しました。丁度、狂牛病真つ盛り頃で、これ以上悪くなることはないだろうと始めましたが、延岡の人は、もつ鍋になじみがなく、3年間は赤字だったそうです。今では、延岡での知名度も上がっているそうです。1年後に、福岡に出店しました。KBCの近くで、1フロア100坪の2階建て、1階をもつ鍋屋にし、半年後に2階をイタリアンの店にしました。

4〜5年前から、もつ鍋のサイドメニューとして、もつを使っていたいろいろなメニューに取り組み、その中でも、もつ餃子を選び商品化しました。餃子の大きさやジューシーさを出すための油の量などにこだわりました。一番こだわったのは、材料のもつです。もつ鍋と同様に、小腸の一番柔らかい所60センチだけを使用して、白子のような食感になっています。販路も、空港の売店や通販、岩田屋や伊勢丹、仙台のデパートなどの物産展へと広がっていくことができました。レトルトとは違う本格的な味が好評で、リピーターも増えました。

しかし、2年前の中国餃子の事件で一気に売上が激減し、現在は少しずつ回復を待っている状態です。3月にはTV東京、B級グルメスター誕生という番組でとりあげていただきました。

「もつ餃子で、経営革新もとれました。これも同友会でヒントとチャンスをいただいたお陰だと感謝しております」と語っていただきました。



博多名物もつ鍋 やまだ家

貴秀グループ

福岡市中央区長浜1-2-5
(那の津通り、KBC横)
TEL 092(714)7075
FAX 092(714)7062

<http://yamadayaweb.com/>

取材：広報情報室 船木 治
写真：(有)貴秀グループ提供

● よろしく願いいたします ●

セミナーが自分自身の改革に 素晴らしい学びの場で仲間を広げたい



有限会社 アーキテックス
代表取締役
くりやま ひろし
栗山 浩 (南支部)

こんにちは、有限会社アーキテックスの栗山浩と申します。仕事は春日市昇町で建設会社を営んでおります。

同友会では南支部の人づくりブロックのブロック長を務めさせて頂いております。

私が、同友会に入会したきっかけは、2004年に現在の南支部の新内支部長からのお誘いでした。

当時、「知る会」という会に参加し、私よりも人生経験も経営経験も豊富な先輩達が真剣に学ぶ姿を拝見し、入会を決意した事を覚えております。入会の動機が先輩経営者の学ぶ姿を見て入会したはずなのに、積極的に参加していませんでした。

今思えば、仕事もある程度順調

に伸びてきており、数字もある程度わかるし、心構えもそれなりにしっかりしている、と思っていた私は何処かで同友会活動をボランティア活動だと勘違いしていたのではと思います。

そんな私にも転機が訪れました。全く考えてなかったんですが、昨年4月に「ブロック長になってくれなにか」と言う話があり、ブロック長に就任することになりました。

さてブロック長になったのはいいですが同友会の事を知らないことに気付きました。

まず、同友会を知る為に、県の委員会やセミナー、地区の勉強会、支部の活動等、時間の許す限り参加しました。

その中でも当社にとって必要性を強く感じた勉強会が経営指針作成セミナーです。このセミナーに参加し今までの経営スタイルを反省し自分自身の改革のきっかけになりました。

同友会には素晴らしい学びの場が沢山ありますが、もっと自分の成長の為に参加すると同時に、支部の会歴の浅い会員さんに伝えて共に成長出来る仲間を同友会で作っていきたいと思っております。

入会して 良かった No.114



有限会社 丸憲製作所
専務取締役
こやね ゆうさく
小屋根 雄作 (筑豊支部)

筑豊支部所属 有限会社丸憲製作所 小屋根雄作と申します。田川郡福智町で精密加工を行っています。父が代表で、従業員は13名の会社です。主にアルミ・SUS・SS材を加工して装置部品を造っています。

入会したのは2008年11月で、きっかけはその年の6月に行った海外でした。仕事の一段で同行したのですが、後で気付くと全社、会員企業だったのです。何も知らず2ヵ月ほど過ぎた日、実家に親族の結婚式招待状が届きました。中を見ると相手方父親の欄に、海

外に一緒した方の名前が(現、筑豊地区会長)記載されているではないですか！

この縁をきっかけに、例会へ参加することになりました。

初めは、話を聞いて食事をして終わり、ぐらいい思っていました。しかし、いざ参加してみると、大多数の方が真剣に耳を傾け、他人にはなかなか聞けないような事まで質問し、経験したことを惜しみなく回答している様子を見て、今の自分では従業員が恥をかく、同友会で学ばなければと思入会を決意しました。

入会後は1年目でフォーラム委員に抜擢され、更に新しい出会いや、良い話を聞ける機会が増えました。おかげさまで今は後継者として、実務に勉強にと充実した日々を過ごす事が出来ています。

結婚式が縁で同友会に参加しました
おかげさまで実務に勉強に充実した日々

2009年度 第11回理事会報告

■日時：2010年3月10日(水) 14:00～16:30

■会場：福岡県中小企業振興センター 501

■出席：56名(欠席委任22名) 出席率：72%

■議長：村山副代表理事

■開会あいさつ(古場代表理事)

春の雪で、交通機関にも支障が出るなか集まっていたことに感謝します。本日は議題も多いなか、いろんな意見があると思いますが、我々は同友会理念を共有しています。判断するときの基準はこの理念に照らして行うようにしましょう。
[会員の東島泰子さん(株医療事務研究会代表取締役・中央支部所属)の死去に対して黙祷して冥福を祈りました。]

審議事項

(1) スローガン唱和の変更について

地区や支部での意見が出されました。変えることは賛成だが、どのように唱和するか、何を唱和するかとか、三つの目的の内容に少しそぐわない言葉があるのではないかなどの意見もだされ、意見をもとに次回理事会に改めて提案し、審議とすることになりました。

(2) 第48回定期総会議案

現在の「会員資格および会費等に関する規定」第8章名誉会員に、取り消し規定を追加する件について提案があり、継続審議となった。

① 2009年度活動総括(福田代表理事)

活動実績、まとめ、今後の課題の項目を設けて加筆することとなりました。

② 中小企業をとりまく情勢(岩本代表理事)

中小企業の実態をみた情勢分析を行い、今年度方針に反映される内容になるように加筆することとなりました。今後は、専門家にも入ってもらって検討するようにしてほしいという意見が出されました。

③ 2010年度活動方針(岩本代表理事)

最大の課題は会員減少、会員増強を前面に打ち出す必要があるのではないか、もう少し具体的に(数字にできるところは数値化して)記述してほしい、という意見がある一方、具体化は地区とか委員会でしたほうがよい。どこの部署で実行するのかなどを明確にほしい。等の意見がだされ、正副で加筆して再度提案することになりました。

④ 2009年度決算見通し(黒田財政室長)

単年度では400万の赤字となっているが、主要な要因は会費収入減。また会費未収金

が660万あり、回収できれば黒字に変わる。ぜひ支部でも未収金回収に努めて欲しいと要請。

⑤ 2010年度予算案(古場代表理事)

支部、地区、委員会、室、本部より出された活動計画予算をすべて検証して予算化を行った。収入は、2100名の会員ベースで予算を立てる。として承認されました。

⑥ 2010年度役員交代(長井役員選考委員長)

国際交流委員長、福岡地区幹事1名の交代のほか、7名の支部長の交代が報告された。

今後、委員長や支部長の選考について、役員選考委員会のかかわりと役員任期の統一を検討する必要がある、との発言がありました。

⑦ 規約改正(事務局長)

三つの目的を正確に規約に入れること、および文言の統一や訂正を行い改定することを総会に提案することになりました。

(3) 総会の設営(林県南地区会長)

①案内を発送しているので、回答と参加促進を進めることを確認。各支部の目標を確認。

②総会表彰の方々を報告。

③来賓案内先の報告

④総会のスケジュールと役割分担を確認。

⑤総会運営のルールを確認

(4) 入会・退会等審議(事務局長)

入会18名、退会18名(保留1名を除く)、除籍4名、退籍1名

3月理事会確認会員数2,076名を承認。4名の移籍を報告。

協議事項

(5) 当面する課題

①年度末目標に向けた会員増強(白石本部長)

2009年度末到達目標、2,326名達成に向けて、理事が先頭になり、地区、支部で会員増強に取り組み、目標を必ず達成することを再度確認。特に、理事の個人目標をなんとしても達成してほしいと強調された。

②本部・室・委員会の活動・中小企業憲章推進本部(中山本部長)

中同協本部会議の報告。提起されている「中小企業省設置、中小企業担当大臣任命」をもとめる署名活動について、中同協としては行わない、と報告。

●役員研修室(船山室長)

第13期役員研修大学の開催報告。報告内容が充実してきており、参加者から、多くの学びがあったと好評。全役員の参加へとひろげていきたい。

●フォーラム委員会(林田委員長)

企画をすすめているが、基調講演を行うことと、分科会報告者は推薦者をもとに3月12日の実行委員会で固めていきたいので、概要ができれば理事会に報告したいと発言。

●企業連携推進委員会(伊藤委員長)

3月のFAST例会には、北海道同友会の細川専務理事をむかえて報告いただくので、ぜひ参加してほしい。

●地球環境問題委員会(林副委員長)

エコハンドブックが完売したと報告。

報告事項

(6) この間の対外活動・後援依頼などの報告(事務局長)

●内外からの期待が高まりで要請事項が増えている。今月の状況は一覧表を確認してほしい。

●麻生知事との懇談会、マスコミ懇談会開催が特徴。

●筑後川マラソン2010の後援承認を報告。

●福岡労働局の「70歳まで働ける企業」創出事業の委託団体に立候補予定。

(7) 事務局関係報告

大西 由晃さんが、3月末で退職。あいさつを行いました。

(8) 会員企業のうごき(事務局長)

●2月の経営革新認定企業の7社を報告。福岡県全県で2527社、同友会会員企業226社になった、と報告。

●その他、新聞に掲載された記事(見る資料参照)

(9) 施策情報(事務局長)

●資料参照

閉会あいさつ(福田代表理事)

夢・挑戦・感動・感謝

物流業界、ラックパレット専門メーカー
和新生業 株式会社

代表取締役社長 森 茂 博
(建築支部)

皆様と一緒に取り組んでまいります

和新生業 検索 <http://www.washin-kogyo.co.jp/>

〒838-0823 福岡県朝倉郡筑前町山隈1279-1

TEL(0946)23-0711(代) FAX(0946)23-0716

昼 お1人1時間 (毎日:昼) **100円**
夜 お1人1時間 (平日:夜) **200円**

低料金宣言!

みんなで楽しく



カラオケコミュニケーション!

FAMILY KARAOKE

つくしの倶楽部

TSUKUSHINO CLUB

922-9937



リシン吹付用軽量骨材
“アイサンド”
モルタル用軽量骨材
“ISサンド”

株式会社石蔵商店(建材事業部)

福岡市東区多の津1丁目2-4

TEL:092-622-3033 FAX:092-629-7830

KH 有限会社 博多クレーン工業

◆ 一般クレーン工事・ミニアース杭工事 ◆

代表取締役

宮 木 正 則

〒816-0901 大野城市乙金東4丁目13-1

TEL (092) 503-3322

FAX (092) 503-3323

(携帯 090-3320-7613)

<http://www.hakata-crane.co.jp>

大切な方のしもの時...

七福社 まどか斎場

取締役 福澤 愛子

〒816-0955

大野城市上大利4丁目2-1

☎ (092) 596-4321(代)

FAX (092) 596-4322

お葬儀の事、どんな事でもスタッフにご相談下さい。



国土交通省 共済【新運携】認定事業
経済産業省

足場のレンタルで、足場を明日につなぎます。

株式会社アイル

代表取締役 樋口 康治

☎ 092-811-8100

FAX 092-811-8103 H.P 090-3320-6043

〒819-0036 福岡市西区大字吉武333番3号

E-mail: k-higuchi@ill-rental.co.jp

<http://www.ill-rental.co.jp/>

只今新会員募集お試しキャンペーン開催中



フィッシング・ネット九州提供
遊漁船予約サービス & 九州沖釣り速報



日本最先端の沖釣りホームページ

お役立ち情報満載!!

FNC

検索

PC版→<http://www.fnqc.co.jp>

携帯版→<http://www.fnqc.co.jp/i/>

釣果速報

船、コース、魚種、
サイズ、数、釣況を
出船当日に速報

写真速報

出船中の獲れたて写真を
リアルタイムで速報

釣果速報 検索

FNC8年間の
釣果・写真速報を
検索できます

乗り合い募集

地区・提携船別に
常時80~100コースの
乗り合いを掲載

予約状況

提携船の
先1ヶ月の予約状況を
掲載しています

船長からの
お知らせ

船長からの
ホットなお知らせ情報を
掲載しています

イベント案内

FNC及び提携船の
イベント情報を
掲載しています

コース案内

出船する船、港、仕掛け、
料金を最新情報で
ご案内

沖釣り
データベース

釣果速報をコース別に分析
300余のグラフ、
専高欄で提供

釣果
シミュレーター

速報を統計的モデル化、
人気コースの釣果を
1年先まで予測

他30余のメニューで九州の沖釣りを応援

●出船・中止連絡 ●提携船紹介 ●仕掛け図集

●九州沖釣り入門 ●魚類図鑑 ...

※表記コンテンツをご覧頂くには
情報料が必要です。



株式会社 フィッシング・ネット九州

〒819-0036 福岡県筑紫野市光が丘3-25-5 TEL:092-400-5444 FAX:092-919-8801

- 結婚式、葬儀の司会、進行
- 各式典、イベントの司会、進行
- アシスタントの派遣

セレモニーに関する人材派遣会社です。

sèrèmonie



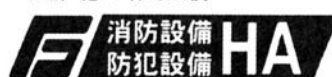
有限会社
セレモニエ・エム

福岡県筑紫野市塔原東3丁目12-18

〒818-0059

tel 092-923-7203 fax 092-923-7206

設計 施工 保守点検



安全な暮らし
を提案します

有限会社 フルガード



あんぜんほうや

代表取締役

植 原 正 明

〒818-0117 福岡県太宰府市幸府1丁目3-8

TEL 092-928-5070

FAX 092-928-3765

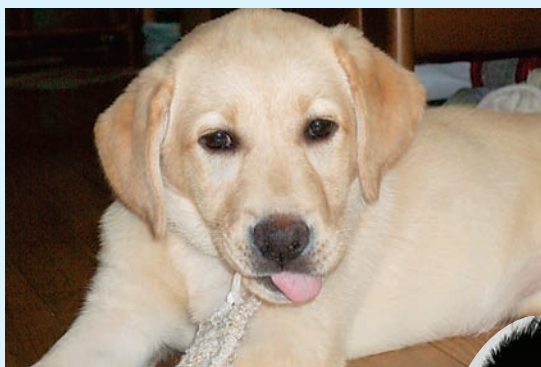
携帯 090-3735-6807



月刊

同友

5月号 2010年5月1日(毎月1回・1日発行)

平成9年3月14日第3種郵便物認可
頒価/380円(年間4,500円送料込) 会員の購読料は会費に含まれます。わが家の
トップペット

生後3カ月のラブラドルです。名前は、ロコと言います。

あるパーティで中央支部の会員さんから声をかけられ、「ほしいです!」と即答しました。

さすが大型犬。日に日に成長していきますので、あっという間に3歳の娘よりも大きくなり、立場逆転と言ったところですよ。

そろそろ散歩できるので、毎朝の日課にすることがメタボな私の目標(笑)。公園のドッグランコーナーでも、デビューしたいです。

福祉法人 福岡たちばな福祉会
すえまつ ただひろ
末松 忠弘(中央支部)

同友会おすすめの本

BOOK GUIDE



仕様/A4判 65ページ
頒価/1,000円
発行/中小企業家同友会
全国協議会

21世紀型中小企業づくりへの挑戦

企業変革支援プログラムステップ1(入門編)発行!

「企業変革支援プログラムステップ1」の冊子が、3月27日に中同協から発行されました。このプログラムは、同友会の「3つの目的」や「中小企業における労使関係の見解」「21世紀型中小企業づくり」のエッセンスを抜き出し、それらを企業変革のために必要な重要な要素として整理分類し、自社の成長発展を図る物差しとして使えるよう、まとめ上げたものです。内容は、経営者の自己診断のみならず、経営幹部や社員とともに自社分析をし、互いの認識の違いを理解し合う、「全社一丸の経営」に導く内容となっています。

e・doyu にデータを入力しましょう

同友会の組織活動支援システム e・doyu は、同友会活動を支援するだけでなく、会員の皆さんに「ステップ1」の回答結果を登録いただくことで、企業経営も支援できる仕組みとなります。多くのみなさんに自社のステップ1のデータを登録いただき、業種別、従業員規模別、地域別などさまざまな項目で、自社の立ち位置を客観的に確認することができるようになり、経営課題を浮き彫りにして経営戦略を強化し、実践を進めることができます。

●お求めは同友会事務局で

本 部 TEL 092-686-1234 北九州地区センター TEL 093-551-3111

福岡県中小企業家同友会 広報情報室 「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

福岡県中小企業振興センタービル11F TEL 092-686-1234 FAX 092-686-1230

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索

環境を守るため再生紙を使用しています。